

いま、いい大豆をつくるために、考えよう。

東北大豆 セミナー

岩手県開催

2024

1/26

金

13:15~
15:15

ウェブ 100 端末
会場 100 名

無料

対象

東北地域の大豆生産者、普及組織、
試験研究機関、行政機関、実需者など

内容

- 情報提供
～農林水産省東北農政局～
- 大豆実需者からの講演
～有限会社平安商店～
- 大豆生産における優良事例紹介
～農事組合法人 都鳥～
- 試験研究機関からの講演
～岩手県農業研究センター～
- 試験研究機関からの講演
～農研機構中日本農業研究センター～



参加方法

- ウェブ会議システム(Microsoft Teams)
- 会場[岩手県農業研究センター]
岩手県北上市成田20-1
(自家用車での来場可能)



お手持ちのパソコンなどで
ご参加いただけます

* 会場は岩手県の方優先とします

内容の詳細、参加申込み、問合せ先は裏面

共催 東北地域大豆振興協議会、岩手県、(一社)全国農業改良普及支援協会

開催趣旨

東北地域は、作付面積で全国のおよそ4分の1を占める大豆の一大産地である一方、平均収量が30年以上全国平均を下回り、需要を満たせていない等の課題があります。

そこで、本セミナーでは、大豆生産力の拡大に向け、優良・先進事例の紹介、栽培技術に関する講演、実需者からの講演により、東北地域における大豆生産者等の意識及び技術力向上を図ります。

内容〈プログラム〉

- 13:15 開会
- 13:20- 情報提供「大豆をめぐる情勢」東北農政局生産部生産振興課
- 13:25- 講演「国産大豆に望むこと」有限会社平安商店 総括部長/花巻工場工場長 昆 真弘 氏
開発品質担当 戸草内 美津子 氏
- 13:45- 優良事例紹介〔対談形式〕
奥州市 農事組合法人 都鳥 代表理事組合長 千田 弘 氏
岩手県農林水産部農業普及技術課
- 14:30- 講演「大豆栽培における緑肥作物の効果」
岩手県農業研究センター生産環境研究部土壌肥料研究室 専門研究員 佐々木 俊祐 氏
- 14:45- 講演「圃場水分の管理 ―湿害と乾燥害について―」
農研機構中日本農業研究センター転換畑研究領域畑輪作システムグループ長 高橋 智紀 氏
- 15:15 閉会

参加申込み 申込期限:令和6年1月12日(金) *定員に達し次第、参加申込みを締め切ります

ウェブ会議システム(Microsoft Teams)で参加を希望される方

- 二次元バーコード(右下)または下記URLの申込みフォームからお申し込みください。
https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/sinko/daizuseminar_R601_web.html
- 参加申込みは、1組織または1接続端末毎となります。接続端末数に限りがありますので、可能な限り1組織1接続端末でのお申込みをお願いします。
- 申込み後に定員超過でご参加いただけなくなった方には、その旨をメールでお知らせします。
- 令和6年1月19日(金)以降、登録されたメールアドレス宛てに、本セミナー参加用URLを送付します。当日は、13:00以降に、ご自身のPC等から参加用URLにアクセスしてご参加ください。
- 本セミナーに参加するに当たり、以下の点を遵守してください。
 - ・参加用URLの使用は本人限りとし、転送・公開をしないこと。
 - ・録音・録画をしないこと。

会場での参加を希望される方

- **岩手県の方**は、別添の現地会場参加申込書に必要事項をご記入の上、「岩手県農林水産部農産園芸課」にメールまたはファックスでお申し込みください。



teruyuki-k@pref.iwate.lg.jp



019-651-7172

- **岩手県以外の方**は、二次バーコード(右下)または下記URLの申込フォームからお申し込みください。
https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/sinko/daizuseminar_R601_kaijo.html
なお、**会場での参加は岩手県の方を優先します。**
ご参加いただけない場合は令和6年1月17日(水)を目処にメール等でお知らせしますので、予めご了承ください。

お問合せ

東北地域大豆振興協議会事務局(東北農政局 生産部 生産振興課内)
担当 | 菅原、佐藤(徳)、◎梅津

☎ 022-263-1111(内線4426) ✉ tohoku_daizu@maff.go.jp

▼ウェブ参加
申込

▼会場参加申込
(岩手県以外の方)

